●緊急地震速報

地震による強い揺れを、揺れが始まる前にお知らせする「緊急地震速報」の提供が、平成19年10月から始まっています。「緊急地震速報」は、震度5弱以上の揺れが予測された地域名称などを報道機関や防災機関からみなさまに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

周囲の状況に応じてあわてずにまず身の安全を確保しましょう！

家庭では…
- 頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる。
- あわてて外へ飛び出さない。

屋外では…
- ブロック塀の倒壊等に注意。
- 看板や割れたガラスの落下に注意し、ビルのそばから離れる。

人がおおぜいいる施設では…
- 係員の指示に従う。
- 落ち着いて行動。
- あわてて出口に走り出さない。

自動車運転中は…
- あわててブレーキをかけない。
- ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止。

山やがけ付近では…
- 落石やがけ崩れに注意。

エレベーターでは…
- 最寄りの階で停止させすぐに降りる。

地震が起きたら…

●とるべき行動

グラッときたら 地震発生！ 命を守る

土砂災害の危険が予測される地域は、とにかく **すぐ避難！**

- 落ち着いて、自分の身を守る
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

1～5分 家族を守る

揺れが収まってから行動！

- 家族の安全を確認
- 火の元を確認・初期消火
- 足をケガしないように靴をはく
- 余震に注意
- 電気のブレーカーを切る、ガスの元栓を閉める

5～10分 地域を守る

- 隣近所の安全を確認
- 自主防災組織の活動を開始する
- ラジオなどで情報を確認

10分～数時間後 助け合いの心で

- 災害情報、被害情報の収集
- 自主防災組織等により協力して安否確認・初期消火・救出救護活動・災害時要援護者の支援を行う
- 壊れた家、崩れそうな塀などには近づかない
- 避難所では集団生活のルールを守る
- 引き続き余震に注意

避難生活

自主防災組織とは…
地域の人々が自発的に防災活動を行う組織です。

●避難所でのマナー

ゆずりあい
避難所はみんなで使うところです。限られたスペースしかありません。トイレの順番などできるだけゆずりあいましょう。

おもいやり
避難所では大きな声を出したり、走り回ったりすると、まわりの人たちの迷惑になります。お互いにおもいやりの気持ちで、過ごしましょう。

たすけあい
ケガをしている人や体の不自由な人、また、病気の人なども避難所には集まります。みんなが少しでも快適に過ごせるようにたすけあいましょう。

発行 美祢市建設経済部建設課
TEL. 0837-52-1116　〒759-2292 山口県美祢市大嶺町東分326-1
美祢市ホームページ
http://www.city.mine.lg.jp/
美祢市 検索
平成22年 作成

交流拠点都市
美祢市
MINE CITY

保存版

地震ハザードマップ

揺れやすさマップ

●防災メモ

わが家の避難先（親類宅・避難所など）	家族が離れ離れになったときの集合場所

家族の名前	血液型	会社・学校の電話番号	携帯電話番号